





## 学童保育

### 小学校に併設又は空き教室を活用できなか

市長／拡充の必要はない



大倉野 由美子 議員

でいるので、拡充の必要はない。  
大倉野 由美子 議員

市長／地域子育て支援セ

ンターは週1日の開放日を増やし、育児・子育て支援の強化を行う考えはない。

**大倉野** 共働き家庭やひとり親家庭が安心して働くために、放課後児童クラブの充実が求められている。

保護者の要望に応えるために、学童保育施設を小学校に併設又は空き教室を活用し、学童保育事業の充実を図る考えはない。

**市長** 学童保育の利用状況は、定数543人に対し、320人が利用している。児童クラブのない学校は、放課後子ども教室で対応している。現状で市内全域を対応できると判断し

**保健センターの活用を**

市長／子育て家庭の支援に活用している

**大倉野** 保護者への要望調査はどうなっているか。  
市長 每年5月に要望を聞いている。

**その他の質問**

- 核のごみ最終処分場
- 国保の県移行の影響
- 移動図書館

児童クラブの様子（川辺学習館）

**西** 神殿小学校をはじめ、平成31年度から田代小学校や頸娃地域の2中学校が閉校することから、跡地利用が地域の一番の関心である。

「総務省ふるさとテレワーク推進事業」を活用して廃校となつた校舎に企業を誘致する考えは。

**市長** テレワークは新たな働き方として人口減少や雇用対策の観点から有効である。テレワーク推進事業を活用した企業誘致に前向きに取り組んでいきたい。



廃校跡地に企業誘致を（写真は神殿小跡地）

## 企業誘致の考えは

### 合宿誘致の考えはオリンピック外国チー

市長／前向きに取り組んでいきたい



西 次雄 議員

市長／課題が多いと認識する

**西** 2020年に東京オリンピックやパラリンピックが開催されること

**保健体育課長** 全国では420自治体で誘致の動きがある。県内では鹿児島市、鹿屋市、薩摩川内市が取り組んでいる。

から、全国では合宿を誘致する動きがある。外国チーの合宿を誘致する考えはない。

市長／本市においては、室内練習場や宿泊施設など、合宿の誘致には課題が多いと認識している。

西 全国や県内の取組み状況は。

**菊永** 使用されていない教職員住宅は、普通財産へ移管し、市営住宅として活用できないか。

**市長** 教職員住宅は市内に66戸あり、現在15戸は使用されていない。

全学校とも校長・教頭は、学校管理及び地域コミュニティの側面から、教職員住宅に居住している。

その他の教職員については、交通網の発達など社会環境の変化に伴い、市外などから通勤となり、教職員住宅が利



使用されていない教職員住宅の活用を



菊永 忠行 議員

用されていない状況である。校長・教頭住宅について

## 教職員住宅

### 市営住宅として活用を

市長／有効活用を図る

では、今後も確保していく必要があるが、その他の住宅については市営住宅や他の行政財産への活用はできないか、検討する。

検討の結果、行政財産として活用が見込まれない場合は、公募による売却や貸付などを含め有効活用を図っていく。

市長／企業のニーズ把握や分析に努める

### 公共施設等を活用し企業誘致する考えはない

市長／実施に向けて検討する

**大久保** サテライトオフィスは、\*ブロードバンドの普及により職場の拠点から離れた場所に小規模な事務所を設けるものであつて、企業誘致に比べ、リスクは低く企業にとってもメリットがある。

市所有の西郷邸や学校跡地に誘致する考えはない。

高速・大容量のイン

\*ブロードバンド

・ふるさと納税

その他の質問

市長／実施に向けて検討する

**太智** 資源等の魅力を発信し、企業のニーズ把握や分析に努め、誘致を検討する。

西郷邸については、既に活用計画があり、誘致する考えはない。

市長／実施に向けて検討する

**大久保** 移住促進のため、空家バンクを「お試し居住用」として活用する考えはない。

市長／実施に向けて検討する

安を解消するため、実際に居住し暮らしを体験してもらうことは重要である。「お試し居住」の実施に向けて検討する。

市長／実施に向けて検討する

その他の質問

# 議会を傍聴して

12月定例会において、南九州市役所新規採用職員8人が研修の一環として、議会を傍聴しました。うち1人の研修報告を掲載します。

今回、研修の一環として議会傍聴の機会をいただきました。総務人事係長より傍聴席での注意点及び議場に入るまでの流れ、専門用語についての説明を受けた後、傍聴席につきました。

議会では一言発するにしても挙手をして議長から許可を得ないことには発言権がないなど、いろいろな決まりごとがあり、議長の司会進行についても法令に則って進められていました。

報告、同意、議案については市の職員と議員とが『説明』によって情報を共有し『質疑』によって詳細な情報を理解し、『討論』によって互いの考えを出し合って『表決』によって決めていくという、市民が初めて傍聴してもわかりやすい会議の流れになっており、誰が聞いても内容が把握できるようになっていました。

また、一般質問ではヤンバルトサカヤステのことからひまわりバス、小学校の改修、公園の複製についてなど市民の生活に携わることについて幅広く質問があり、南九州市、市民の生活をよくするために、事細かなことまで話し合いがされていました。このような市民目線の問題を日常から注目し、代弁して下さる議員の方々の質問によって市民の日常生活が守られていることを改めて感じました。

議会を傍聴することによって、南九州市の行政がどのように運営され、決められているのか学ぶことができました。議会傍聴というなかなか個人では行う機会のない経験をさせていただき感謝いたします。今回の研修で学んだこと、感じたことを今後の職務に活かし、自分自身も市民目線で自分たちの仕事をチェックできるようにしたいです。

## 議会を傍聴してみませんか

次の議会は  
**2月20日(火)開会予定**

\*手続き簡単 本館2階で住所・氏名を書くだけ

### 3月定例会

2月20日	本会議（開会）	施政方針、当初予算上程、条例・補正予算等質疑・委員会付託
26日	常任委員会	条例・補正予算等審査
3月6日	本会議	条例・補正予算等採決、条例・当初予算質疑・委員会付託、一般質問
7日	本会議	一般質問
8日	本会議	一般質問
9日	常任委員会	条例・当初予算等審査
12日	常任委員会	条例・当初予算等審査
14日	常任委員会	条例・当初予算等審査
15日	常任委員会	条例・当初予算等審査
23日	本会議（閉会）	条例・当初予算等採決

◆議会中継◆ インターネット配信または各庁舎ロビーでご覧いただけます。

## 子どもの貧困対策

市長／財政的に厳しい



内園 知恵子 議員

内園 県が実施した「かごしま子ども調査」の結果を受け、本市の子どもの貧困状況をどのように把握しているか。



給食の様子（中福良小）

内園 給食費の無料化は。ひとり親世帯の支援として、保育料の負担軽減や医療費助成事業に取り組んでいる。

内園 財政的に厳しい。今のところ考えはない。本市も行なう考えはない。

市長 ひとり親医療費助成は、高校生の世帯まで助成している。市の財政状況は厳しく、対象者を拡げることは考えていない。

その他の質問

・通学路の安全を

内園 低所得世帯ほど経済的理由で、子どもの学習意欲に対し応えられなかつたことがある割合や医療機関の受診をためらつたことがある割合が高いことなどが明らかになつた。

本市においても、県の調査とほぼ同様の傾向があると捉えている。

内園 具体的取り組み市長 「かごしま子ども調査」の結果を受け、本市の子どもの貧困状況をどのように把握しているか。

内園 給食の無料化は。ひとり親世帯の支援として、保育料の負担軽減や医療費助成事業に取り組んでいる。

内園 財政的に厳しい。今のところ考えはない。本市も行なう考えはない。

市長 ひとり親医療費助成は、高校生の世帯まで助成している。市の財政状況は厳しく、対象者を拡げることは考えていない。

その他の質問

・通学路の安全を

内園 低所得世帯ほど経済的理由で、子どもの学習意欲に対し応えられなかつたことがある割合や医療機関の受診をためらつたことがある割合が高いことなどが明らかになつた。

本市においても、県の調査とほぼ同様の傾向があると捉えている。

内園 具体的取り組み市長 「かごしま子ども調査」の結果を受け、本市の子どもの貧困状況をどのように把握しているか。

内園 給食の無料化は。ひとり親世帯の支援として、保育料の負担軽減や医療費助成事業に取り組んでいる。

内園 財政的に厳しい。今のところ考えはない。本市も行なう考えはない。

市長 ひとり親医療費助成は、高校生の世帯まで助成している。市の財政状況は厳しく、対象者を拡げることは考えていない。

その他の質問

・通学路の安全を

内園 低所得世帯ほど経済的理由で、子どもの学習意欲に対し応えられなかつたことがある割合や医療機関の受診をためらつたことがある割合が高いことなどが明らかになつた。

本市においても、県の調査とほぼ同様の傾向があると捉えている。

内園 具体的取り組み市長 「かごしま子ども調査」の結果を受け、本市の子どもの貧困状況をどのように把握しているか。

内園 給食の無料化は。ひとり親世帯の支援として、保育料の負担軽減や医療費助成事業に取り組んでいる。

内園 財政的に厳しい。今のところ考えはない。本市も行なう考えはない。

市長 ひとり親医療費助成は、高校生の世帯まで助成している。市の財政状況は厳しく、対象者を拡げることは考えていない。

## アグリランドえい

市長／進出が決まった企業はないが、受け入れについては検討する企業が進出を決めているようだが、対応を問う



浜田 茂久 議員

内園 観光を主体としたまちづくりを実現する観光産業は、雇用・交流人口の拡大に加えて、着実に取り組む

内園 観光産業は、雇用・交流人口の拡大に加えて、着実に取り組む

内園 観光産業は、雇用・交流人口の拡